



スポーツ×伝統産業による地域活性化

龍谷大学

経営学部スポーツサイエンスコース

松永敬子ゼミ

活動場所

京都市、東日本大震災被災地

活動目的・背景

京都マラソンで京都の伝統産業（工芸品）を身に付けて走ってもらうことで京都伝統産業を全国にPRすることで、京都の伝統産業を見直してもらう。またその売上げを寄付金とするのではなく、ゼミで行う東日本大震災復興支援活動の原資として活用す



取組概要

京都念珠製造販売事業協同組合と連携し、地域の子も達と京念珠ブレスレットを製作。それを京都マラソン会場にて販売し、ランナーに身に付けて走ってもらうことにより京都の伝統産業をPRする。またその売上げをゼミ生が行う東日本大震災復興支援活動資金として活用している。

成果・今後の課題

全国規模の市民スポーツイベントで伝統産業をPRすることで「本物」の良さを知ってもらうことができた。スポーツを通じた地域貢献を専門とするゼミ生の専門性を高めると共に、東日本大震災の被害を風化させない意識を植え付けることができた。



本取組に関する

REC 事務部（京都）

お問合せ先

TEL : 075-645-2098

E-Mail:rec-k@ad.ryukoku.ac.jp

関連 Web サイト

<http://withdragon.rec.seta.ryukoku.ac.jp/case/detail/76/>